



令和7年度 学校評価アンケート結果から

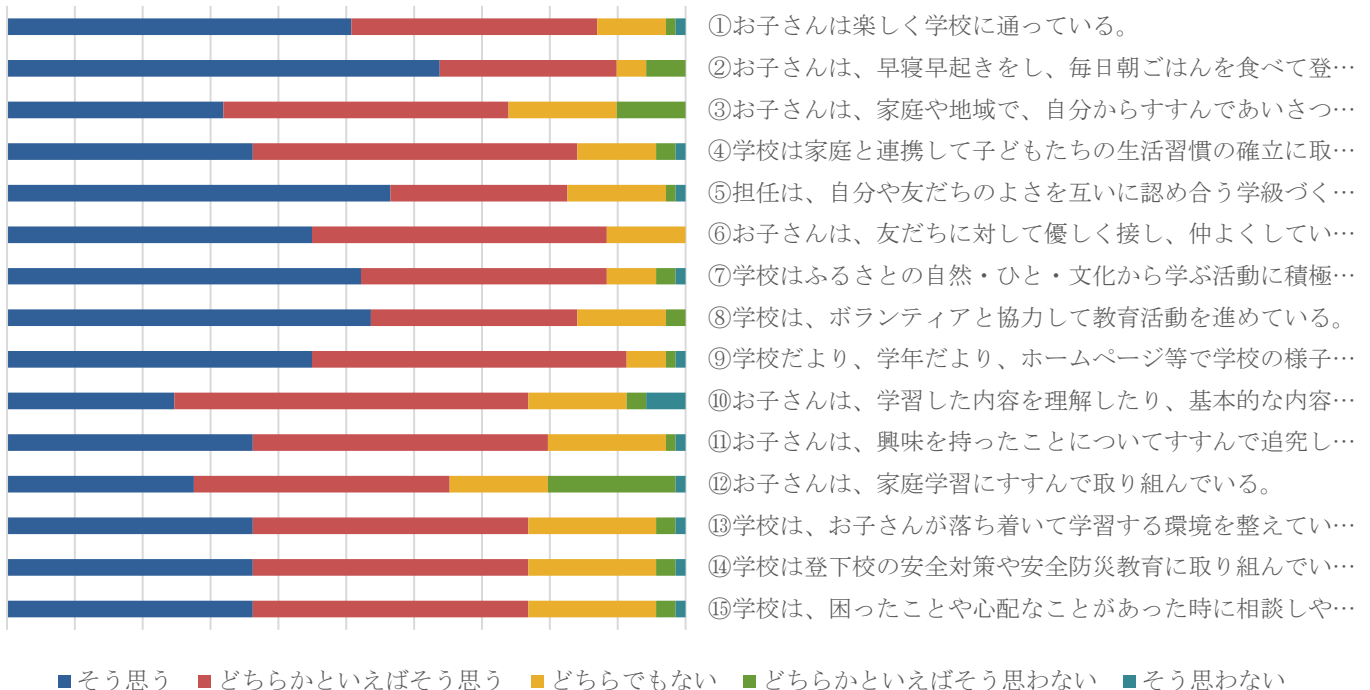
日頃より豊田小学校の学校教育にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

本年度の学校自己評価アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。アンケート結果をまとめましたのでご報告いたします。なお、アンケート結果につきましては、コミュニティスクール運営委員会においても報告させていただき、運営委員の皆さまからもご意見を頂戴しております。

保護者の方の回答数は、児童102人のうち69、回答率は児童数に対して67%でした。本年度も参観日の懇談会で回答をお願いしたこともあり、多くの方にご回答いただけました。引き続き来年度も同様の方法で回答を行っていただくようにしていきたいと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

R 7 保護者アンケート結果

0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%



※掲載スペースの関係から質問項目が途中までの表示となっています。詳細はアンケートへの回答をお願いした際の資料でご確認ください。

アンケートの考察

【基本的な生活習慣について】

①「早寝早起き、朝ご飯」(問2)に関して

- ・ 「そう思う・どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は保護者 90% (児童アンケートの結果は 86%) と高い割合となっています。しかし、子どもたちの様子を見てみると寝不足、朝食をとらない、または朝食を少ししか取れないことによる授業中の空腹感の訴え、空腹による腹痛、精神的な不安定さ、授業中の集中力の無さなどが見受けられます。

よい一日を送るためにも、十分な睡眠と食事について、より一層ご家庭で配慮をお願いいたします。

②「家庭や地域で進んであいさつ」(問3)に関して

- ・ 「そう思う・どちらかといえばそう思う」を合わせた割合は、保護者 74% (児童 85%) でした。子どもたちは自分から挨拶をしていなくても、返せば挨拶ができていると評価しているようですが、多くの児童はあいさつをされてから小さな声で返す、またはなかなか返事が返ってこないこともあるのが現状と感じています。児童会活動も連携させながら、挨拶の大切さが実感できる取り組みを続けていきたいと思えます。

③「学校と家庭が連携した生活習慣の確立の取り組み」(問4)に関して

- ・ 学習でのタブレットの使用が日常になり、使用時間や使用方法について学校と家での再確認が必要と感じる場面が多くあります。発育測定の際に養護教諭による生活習慣に関する指導を継続し、さらには指導した内容を掲示したりお便りに載せたりすることで保護者にも伝えて、学校と家庭の双方で共通理解のもと、指導を続けていきたいと思えます。

【学力向上について】

①「学習に対する理解・身についているか」(問10)「興味を持ったことについて進んで学習しているか」(問11)

「家庭学習への取り組み」(問12)について

- ・ 子どもたちは、授業中に「できた」「わかった」と思えば「できている」と感じるが、保護者は帰宅後の様子などから学習内容が定着していないと不安を感じているのではないかと考えられます。時間が経過しても学習内容がしっかりと定着できるよう、宿題の質や出し方についてさらに工夫を進めていきたいと思えます。

【学校生活について】

①「学校やクラスは居心地がいい(居場所になっている)」(問13)に関して

- ・ どの学年でも学校やクラスを居場所として不安に感じている児童がいることが分かります。成長段階による違いがあるので様々な対応をして行くことが大切ですが、そう感じている子の不安感に寄り添ってサポートするために毎月の SOS アンケートや相談用 QR コードの掲示、個別の面談を活用しながら、普段の指導を大切にしていきたいと思えます。

②「相談できる先生や友だちがいるか」(問15)に関して

- ・ 相談できる先生や友だちがいなく感じている児童や保護者の方がわずかながらもいることがうかがえます。担任以外の教職員に相談することもできますので、折に触れ周知していきたいと思えます。また、ご心配なことがありましたら、いつでも学校職員にお話してください。

【心と体を育むについて】

①「認め合う学級づくり」(問5) に関して

- ・ 「そう思う・だいたいそう思う」が80%以上という回答でしたが、「学級づくり」の観点からより一層の努力していききたいと思います。

【地域に学ぶについて】

①「地域講師・ボランティアの皆さんとの学習」(問7・8) に関して

- ・ 児童アンケートでは「そう思う・だいたいそう思う」が約90%となっていました。子どもたちは地域の方との学習を大変楽しみにしており、成果が出ていると感じています。一方で、ほかの学年がどんな学習を地域の方々としているのかを分かりにくい部分もあるので、全校の目にふれやすいところに活動の様子を掲示するなどの工夫をしていききたいと思います。また、学校だより等を通じて他学年の学習をお伝えしたいと思います。

【その他】

- ・ 地域とのつながりがもっと増えると良いと感じています。日々の授業にも、地域の方々のお力を貸していただけの機会をもっと増やすため、参加していただきやすい授業改善や工夫を考えていききたいと思います。

